

令和3年度第1回大崎市入札・契約制度監視会議 議事概要

1 開催日時, 場所

- (1) 日 時 令和3年8月19日(木) 午後2時00分から午後3時30分まで
- (2) 場 所 大崎地方広域行政事務組合 本庁舎5階 多目的講堂

2 出席者等

- 徳 永 幸 之 (宮城大学 事業構想学群 教授)
- 今 野 勝 之 (弁護士)
- 木 村 嘉 雄 (宮城県土木部事業管理課長)

3 報告事項

- (1) 令和2年度(下半期)大崎市建設工事に係る入札結果について
- (2) 令和2年度(下半期)大崎市建設工事に係る総合評価落札方式の入札結果について
- (3) 令和2年度大崎市建設関連業務の入札結果について

4 審議事項

- (1) 令和2年度(下半期)大崎市建設工事及び建設関連業務の抽出案件について

5件の概要及び入札経過について説明。

- ①土木第118号 令和2年度 古川地域青塚地内排水路整備工事
- ②建築第084号 松山中学校配膳室増築・改修工事
- ③舗装(アス)第028号 令和2年度市道鹿島台駅東東西線道路舗装工事
- ④測量第012号 令和2年度 都市計画道路李塚新田線(Ⅱ期)測量業務
- ⑤建業第033号 農林業系汚染廃棄物の焼却に係る前処理テント建設工事監理業務

<主な意見>

- ・発注後の設計変更が多く見受けられるため,適切な発注業務を行っていく観点から,関係機関や関連事業との調整,事前の調査をしっかりと発注すべき。
- ・入札時に提出させる積算内訳書が大項目や一式内訳だけの場合,内容等の検証ができないことから,内容の比較ができる積算内訳書の提出を求めるよう,今後改善が必要。
- ・市内業者で10社以上確保できる場合でも,応札業者の固定化が懸念される工種については,競争性,透明性の観点から,県内に広げるなど適切な地域要件の設定(工夫)が必要。

以上,審議案件について,適切な入札,契約の執行状況であることを審議結果とする。